

ひまわり No.24

消防広報 平成29年(2017)2月20日

編集・発行 出雲市消防本部 消防総務課

TEL: (0853)21-2119(代)

e-mail:soumu@izumo119.or.jp

平成28年度 全国消防統一防火標語
**消しましょう その火その時
その場所で**

出雲市消防音楽隊発足20年記念演奏会



楽長指揮



出雲市消防音楽隊 発足20年記念演奏会

この度、出雲市消防音楽隊が結成20年を迎え、平成28年10月30日に、発足20年記念演奏会をビッグハート出雲にて開催いたしました。

当日は、浜山保育園・浜山あおい保育園、北陵認定こども園のみなさまに賛助出演のおかげもあり、たくさんの方々の参観をいただき、盛大な演奏会となりました。



片寄哲夫 先生指揮



浜山保育園・浜山あおい保育園



北陵認定こども園

出雲市消防音楽隊は、演奏によって消防に対する関心を高めることにより、防火防災意識の啓発を促し、また消防職員の士気と情操をより高揚することを目的に平成9年9月2日に結成しました。

発足当初から熱心にご指導いただいている片寄哲夫先生のご尽力と消防音楽隊のたゆまぬ努力によって、現在では50曲のレパートリーを持つまでに成長いたしました。

ここまで成長できましたのも、市民のみなさまとのふれあいを大切に演奏活動を続けた消防音楽隊が、広く市民のみなさまに愛され、ご支持をいただいた結果と深く感謝いたしております。

119番は落ち着いて

通報の4つのお願い

1 まず、火災か救急か

「火災」か「救急」を最初に教えてください。

3 そして、見たままをゆっくりと教えてください

◀火災の場合▶

何が燃えているのか、家や山か、ケガ人や逃げ遅れなどについても教えてください。

◀救急の場合▶

具合の悪い方の年齢、性別、詳しい状況を教えてください。

2 次に、場所を

消防車・救急車を向かわせる町名、番地、世帯主、アパート名又は目印になる大きな建物を教えてください。

4 最後に、あなたの名前を教えてください

もう一度、様子を確認することもありますので、名前を教えてください。



あなたの119番電話中にも救急車や消防車は消防署から出場をしています。ですから、ゆっくりと落ち着いて電話してください。

春季全国火災予防運動

3月1日(水)～7日(火)

昨年12月22日、新潟県糸魚川市で発生した大火災(*)は、まだまだ記憶に新しく、日本中に大きな衝撃を与えました。

今から37年前の昭和55年4月には、出雲市今市町の繁華街で2000㎡以上を消失した火災も実際に起こっています。

春は以下のような気象状況が火災を拡大させる恐れがあります!!

■ 3月は空気が乾燥

出雲市では、3月は他の月に比べ雨が少なく、空気が乾燥しやすいです。(気象庁データ参考) 草木も乾燥し、火災が起こりやすくなります。

■ 4月からは強い風

4月になると風が強い日が続きます。3月に空気が乾燥し、そのまま風の強い状況へ移行するため、小さな草焼きが大きな火災に繋がる危険性があります。

■ 西南西の風

3月から5月にかけて、出雲市では多くの地域で「西南西」の風が吹くことがわかっています。外での火の使用は風向きに十分ご注意ください。



※火災イメージ

※ 糸魚川市大規模火災

飲食店の「鍋の空焚き」から発生した大火災。強風注意報が発令される中、勢いに乗った猛火は、鎮火まで30時間を要した。被害建築物：144棟
焼損面積：約40,000㎡



担当：予防課 TEL (0853) 21-6922

救急救命士の処置拡大2行為について

～救急現場、救急車内で行われる処置の充実が図られます～

救急救命士はこれまでも救急現場や救急車内で、各種救命処置を行っていましたが、平成26年1月の法令改正で新たに「①心肺機能停止前の重症患者に対する静脈路確保及び輸液」「②血糖測定及び低血糖発作患者へのブドウ糖溶液の投与」の2行為についても救急救命士が行えることとなりました。

それを受け、市でも救急救命士に新たな処置の講習を受講させ、実施に当たっての手順の整理を行うなどの体制整備が完了しましたので、平成29年1月16日からこれらの行為を開始しています。

なお、これらの新たな処置については、救急救命士が単独の判断で行うのではなく、救急車内から医師に状況を伝え、その指示を受け行っています。

- ① これまでは心肺停止状態の患者にだけ静脈確保及び輸液(点滴)が行えましたが、心肺停止前でも行えるようになります。
- ② 低血糖が疑われる意識不明患者に対して血糖測定を行うとともに、必要に応じブドウ糖溶液を投与できるようになります。



災害への備えをしましょう!



近年思いもよらないところで多くの災害が発生しています。災害は決して他人事ではありません。家庭で避難場所を決めておく、防災用品を準備するなどできることから取り組みましょう。



『防災ハザードマップ』『避難所マップ』の確認

防災ハザードマップは、みなさんがお住まいの地域において、洪水によってどこがどの程度浸水するおそれがあるか、どこが土砂災害の発生するおそれがあるか、また、どこが津波によって浸水するおそれがあるかなどを示したものです。

避難所マップは災害が発生するおそれがある時や災害発生時に、緊急的に避難し、身の安全を確保する場所を示したものです。



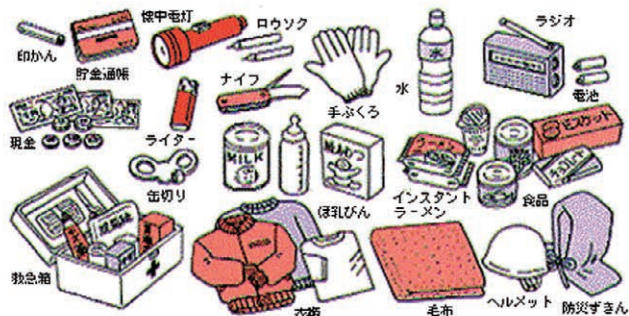
※防災ハザードマップは市内全戸に配布されています。

詳しくは出雲市のホームページ又は市役所防災安全課（21-6606）、消防本部警防課（21-6923）までお尋ねください。

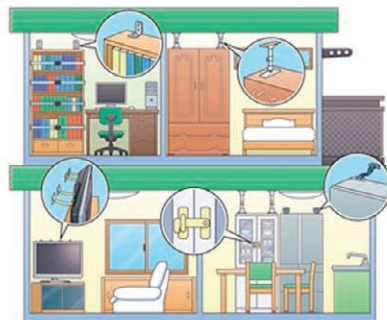
各家庭で備えを

災害に備えて、まずは家庭でできることをやってみませんか？

非常時持出袋を準備する、地震に備えて家具を固定するなど、できることから取り組みましょう。



非常持ち出し品（例）



家具固定方法

『いずも防災メール』で防災情報の確認



いずも防災メールとは出雲市内の気象警報や地震等の防災情報などを、携帯電話やパソコンなどにお知らせする、メール配信サービスです。

テレビやラジオからの情報収集のほかに『いずも防災メール』を活用ください。

※いずも防災メールは事前に登録する必要があります。

詳しくは出雲市のホームページ又は市役所防災安全課（21-6606）、消防本部警防課（21-6923）までお尋ねください。

大規模災害時、出雲市消防本部も緊急消防援助隊を派遣しています。



熊本地震派遣時の活動拠点

緊急消防援助隊とは、国内で地震等の大規模災害が発生し、被災地の消防力のみでは対応困難な災害に対して、都道府県の枠を超えて応援出動するものです。

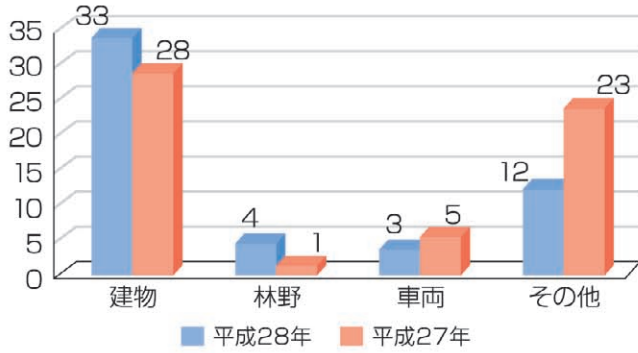
出雲市消防本部における近年の派遣状況は以下のとおりです。

	発生日	派遣総人員
熊本地震	平成28年4月16日	27名
広島県豪雨災害	平成26年8月20日	10名
東日本大震災	平成23年3月11日	17名

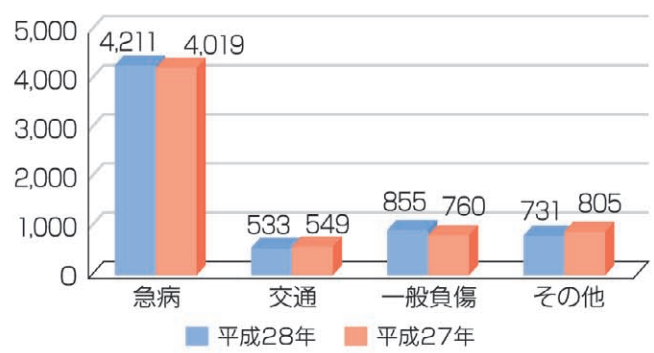


平成28年火災・救急統計 (1~12月)

火災件数52件 (前年比5件減)



救急件数6,330件 (前年比197件増)



この出雲救難所が設立から今年で百十周年を迎えるにあたり、このたび島根県知事より各種功労者表彰を受けました。また、百十周年を記念し、日本水難救済会の向田理事長を招き記念講演を行うなどの記念行事を2月10日に実施しました。

出雲救難所 設立百十周年

島根県水難救済会出雲救難所は、主に漁業・水産業などに従事する200名を超える皆さんによって組織され、生業の傍ら、救助や捜索を行う海のボランティア組織です。

水難救助のため海上保安庁や、消防本部も活動を行っています。沿岸部の地形や潮流を熟知した救難所員の協力によって効率的かつ安全な活動が行われるなど、救難所は出雲の海の安全・安心に不可欠な存在となっています。

防災航空隊との 連携訓練を実施

近年増加傾向にある山岳での救助要請に備え、島根県防災航空隊との連携訓練を実施しました。山岳において、陸路での搬送が困難であったり、救出までに非常に時間を要す時にヘリコプターの機動性を活用した救出を行う場合があります。出雲市消防本部では、傷病者の身体への負担を軽減し、より良い救出活動を行うため、連携訓練を毎年実施しています。



新規職員配属

平成28年4月に採用された職員が、11月に島根県消防学校での約7カ月間にわたる厳しい教育訓練を修了し、出雲消防署本署に3名、大社消防署に1名配属されました。



消火栓付近での駐車禁止

私達は、定期的に「消火栓」や「防火水槽」などの調査や点検を行い、いつなんどき火災が発生しようとも、対応出来る状態を確保していますが、「消火栓」や「防火水槽」付近への違法な駐車車両が障害となり、消火活動を妨げるケースがあります。違法な駐車は、一刻を争う消防活動の障害となりますので、皆さんご理解とご協力をお願いいたします。



お尋ねは

代表 (電話 21-2119) (FAX21-8241)

- 消防総務課 (電話 21-6920)
- 予 防 課 (電話 21-6921)
- 警 防 課 (電話 21-6923)
- 指令課 (電話 21-6924)
- 出雲消防署 (電話 21-6926)
- 佐 田 分 署 (電話 84-0915)
- 出雲西消防署 (電話 43-8119)
- 多 伎 分 署 (電話 86-2149)
- 平田消防署 (電話 63-5519)
- 大社消防署 (電話 53-2373)
- 斐川消防署 (電話 72-0800)

災害案内 (電話 23-0119) ホームページアドレス <http://www.izumo119.or.jp>